

ミュージカルはじめます



平成6年から毎週開催してきたFANS (FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP)も、今年4月で千回を迎えた。

毎週金曜日の夜にスペースベンにおいて、「ここにくれば、何か面白いことをやっている」ということを目指して続け、わけも分からず続けてきた活動であるが、丸19年を超えた今、千回の節目を越えてしまった。

全くもって、「越えてしまった」というのが素直な感想である。開始当初は、毎週新たな演劇作品を送り続けていたが、メンバーも結婚やあれこれで一人抜け、二人抜けしていくうちに、いつの間にか私一人となり、自ずと一人芝居の上演が増えていき、息切れをしないように、最近では無理をせずに、次回作品への構想を練るなど、訪れていた方と話をしながら進めていた。

そんな中で出てきた構想が、小生から高校生を中心としたミュージカルを上演できないかというものであった。

昨年10月から11月にかけて開催された、はちのへ演劇祭。今年度も

第2回を計画中のようであるが、そこで感じたのが、50代を超えるメンバーはそこそこいるものの、その下は30代で、次を一番に担ってほしい40代のメンバーが少ないということであった。

かつては市民オペラが開催されたり、最近では演劇活動も再び活発化の様子をみせ、また、ヒップホップやジャズダンスを習う子どもたちも増えており定着化しつつある現在。

また、音楽の分野でも、ジャズをはじめとしたビックバンドやコンボバンドが多くあり、多様な人が携わり楽しんでいる現状。

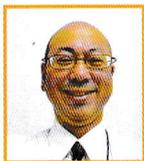
それらをつなぎ合わせ、ミュージカル公演を開催することにより、市民とアートとの関わりを身近なものとし、また、将来的には、ここから各分野の第一線で活躍する人材を輩出することを目標とすれば年代も切れることなく繋がっていくのではないかと。

ミュージカルなどの演劇の手法は、表現力とコミュニケーション力を育てるだけでなく、観客の心を動かす一瞬をみんなで作くり出すという究極の協働体験が、実社

会を生き抜く力をも育てる力を持つていけるものである。

(株)アート&コミュニケーションでは、いち早くこのことに着眼し、今年1月に「うみねこ演劇塾」を開催し上演し好評を得たところであるが、FANSで継続的にワークショップを開催することにより、全体の底上げを図り、相乗効果を高めたいと考えている。

まだまだ構想の段階であり、今後、関係者とのネットワークを含めた動きを組み立てていかなければならないなど、実現までに様々な課題が待ち受けているが、何とか実現させたいと考えているのが今のFANSの目標である。興味を感じた方は、是非ご連絡いただければ幸いである。



【書き手Profile】
田中 勉

スペースベン主宰。毎週開催しているFANSも統括する。今後、出演者のみならず、裏方の制作や舞台監督の育成にも力を注ぎたいと考えている。

Friday Amusement Negative Shop

FANS予定(1013~1016回)
タイトル: だべり場2013.07
構成: FANS
join-fans-info.tujb@ml.freeml.comに空メールを送ると、公演情報案内のメーリングリストに登録できます。

入場無料
夢を語る場

演劇空間
スペースベン

※特別番組以外 金曜日は19時30分～、土曜日は14時～
料金: 一般前売400円/高校生以下100円(当日100円増)
※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認ください。

八戸市柏崎1-11-8 TEL: 0178-43-9876 FAX: 050-3588-8350 携帯: 080-6025-0990
HP: http://spaceben.com/ Eメール: owner@spaceben.com



ベンのこのステージへGO!!

八戸市東高等学校表現科公演

日時: 7月21日(日)16:00 場所: 八戸市公会堂文化ホール 料金: 無料 問合せ: 八戸東高等学校

第16回小林智栄舞踊研究所生徒発表会

日時: 7月28日(日)17:30 場所: 八戸市公会堂 料金: 無料 問合せ: 小林智栄舞踊研究所